## 災害公営住宅がより良い環境になるように















施することにしました。益城町で最

としていたため、災害公営住宅で実

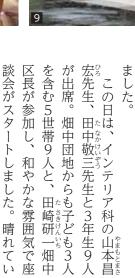
会」などに参加し、交流を図ってき 団地を活動の場と決め、「顔合わせ 初に完成した3団地の中から、畑中 初の退去期限である2年が過ぎよう 平成30年度には、応急仮設住宅の当 予定でしたが、SPHに指定された けた座談会」が開催されました。

最初は、応急仮設住宅で実施する

害公営住宅におけるものづくりに向 町公民館福田分館で、「畑中地区災

あいにくの雨となった7月13日





れば、みんなで畑中団地に移動し、

ところでしたが、雨天のため、全て 現地を確認しながら座談会を進める

宅を南向きにするなど、住環境を良 どの説明が行われました。全ての住 工した業者も出席し、設計の意図な 公民館室内での進行となりました。 くすることを第一として設計したそ 座談会には、畑中団地を設計・施



## 畑中団地の住民の交流を